

第22回自治労青年女性中央大交流集会

日時：2020年7月3日(金)～5日(日)
 会場：山梨県山中湖村 山中湖畔
 ・全体集會会場「山中湖交流プラザきらら」
 ・宿泊場所 調整中
 第2次集約：4月3日(金)

自治労福島

自治労福島県本部機関紙

E-mail:chousa@jichiro-fukushima.or.jp

第813号

2020年(令和2年)

3月6日

福島市荒町1-21
 自治労福島県本部
 発行人志賀一幸

がんばろう福島

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う 今後の主催事業等の考え方と対応について

自治労福島県本部としての考え方は次のとおりです。(共済福島県支部もこれに準じます)

- ◎総支部・補助機関主催の会議等を含め、不特定多数の組合員を出席対象とするものについては、当面中止とします。
 - ◎執行委員会や単代会議、さらには総支部・補助機関主催の会議等、参加する組合員が特定されるものについては、感染予防対策の徹底を前提に、原則開催するものとします。
 - ◎なお、今後は感染拡大の状況ならびに自治労本部の対応などを踏まえ、必要に応じて対応を変更することもあります。
- 連合福島・福島県平和フォーラム各団体、自治労の直近の集會をはじめ、中止・延期となる集會は次のとおりです。また、今後、事態の変化等あれば、随時発信いたします。

〈3月以降の中止・延期となる直近の集會等〉

- 【中止】「仲間づくり実践セミナー」
3月1日(日)11:00～16:00 さいたま市「大宮ソニックシティビル」
- 【中止】「2020年度都道府県の臨時・非常勤等職員の組織化推進会議」
3月3日(火)12:30～16:00 東京都「自治労会館」
- 【中止】「福島県女性団体連絡協議会交流会」
3月4日(水)13:30～ 福島市「ウィズ・もとまち」
- 【中止】「2020春季生活闘争 3. 8 国際女性デー 全国統一行動・中央集會および国際女性デー自治労女性集會」
3月6日(金)13:30～ 東京都「自治労会館・よみうりホール」
- 【中止】「連合福島2020春季生活闘争勝利中央総決起集會」
3月7日(土)10:00～12:00 福島市「ダイユー8MAX前広場」
- 【中止】「連合アクション県中央街頭行動」
3月7日(土)12:20～ 福島市「福島駅周辺」
- 【中止】「連合福島国際女性デーフォーラム」
3月7日(土)14:00～ 福島市「ラコバふくしま」
- 【延期】「福島県平和フォーラム女性協議会第20回総会」
3月8日(日)10:30～ 福島市「県教育会館」⇒開催日未定!
- 【中止】「福島県女性フォーラム 3. 8 国際女性デー福島県集會」
3月8日(日)13:00～ 福島市「県教育会館」
- 【中止】「公務員連絡会・2020春季生活闘争 3. 12中央行動」
3月12日(木)13:00～ 東京都「ニッショーホール」
- 【中止】「2020原発のない福島を!県民大集會」
3月14日(土)13:00～ 福島市「とうほう・みんなの文化センター」
- 【中止】「衛生医療評議会4/19活動家育成講座」
4月19日(日)～ 東京都「自治労会館」



全提出議案が圧倒的多数で可決。たたかう方針を確立した

はじめに志賀県本部中央執行委員長が挨拶。続いて、来賓の今野泰連合福島会長、紺野長人自治体議員連合会長から激励の挨拶を受けた。

その後、議案第6号県本部離職専従役員承認について(案)の先議を行い、続いて、2020年度一般経過報告など3件の報告事項と承認事項が承認された。

議案第1号2019秋期確定闘争の総括(案)、役員選挙、昼食休憩後、期確定闘争の総括(案)、第25回参議院選挙の総括

(案)、第3号自治労福島県本部2020春闘方針(案)など提案し、質疑・討論を行った後、賛成多数で決定した。

質疑・討論では、喜多方市職労五十嵐代議員から、会計年度任用職員組織化と交流会の設定、いわき市職連合高木代議員から、再任用職員の賃金格差の是正、二本松市職労斎藤代議員から、競合組織交流集會の開催、県職連合澤村代議員から、民間春闘への結果と新採の組織化の取り組み、南

津坂下町職労長峯代議員から、県人勧の実施についての発言があった。

発言に対し、県本部澤田書記長より、「今春闘は『参加する春闘』掲げ、取り組みを進めている。民間春闘へ結果するとともに、単組では、全ての単組で要求書の提出と交渉を行うよう、県本部として引き続き単組支援を行っていく」と答弁した。

その後、選挙委員会から報告があり、すべての役員が信任された。

大会宣言を採択した後、ガンバロー三唱で臨時大会を締めくくった。

福島県本部 第106回 臨時大会

春闘の取り組みを組織強化へ 組合員の参加と声を集める活動を

県本部は、2月7日、福島市「ホテル福島グリーンパレス」で、第106回臨時大会を開き、11議案を可決決定した。臨時大会には49単組164人が参加した。

自治労福島新年特集号 お年玉クイズ当選者発表

県本部賞 猪股裕美さん(会津坂下町職労)
 関根 博さん(いわき市職連合)



お年玉クイズの答え…
スノーホワイト

- ①自治労福島県本部賞 「旅行券5万円」 2本
猪股 裕美(会津坂下町職労)
関根 博(いわき市職連合)
 - ②全労済自治労共済賞 「カタログギフト5千円相当」 10本
高橋 悠香(県職北会津支部)
古泉 貴啓(県職相馬支部)
高橋 修平(福島市職労)
岸波 良子(二本松市職労)
小貫 仁士(矢祭町職労)
渡部 祥一(西郷村職労)
加藤木綿子(会津若松市職労)
土橋 一馬(南会津町職労)
立野 美穂(南相馬市職労)
猪狩 安次(川内村職労)
 - ③自治労県本部お年玉賞 「クオカード1千円」 30本
尾形 勉(県職本庁支部)
 - 壁谷沢幸恵(県職医大支部)
高田 裕子(県職郡山支部)
飯塚 知徳(県職南会津支部)
小塚 智也(県職いわき支部)
安田恵理香(県職相馬支部)
大山 綾介(福島市職労)
大河内 望(川俣町職労)
佐藤 正浩(桑折町職労)
石田 順子(国保連労組)
八巻絵里子(国見社協職)
菅野みき子(川俣社協職)
鈴木 英之(須賀川市職労)
鈴木 裕子(棚倉町職労)
小山下裕己(矢吹町職労)
蛭田 雅樹(中島村職労)
吉田 隆(平田村職労)
大木 晃代(玉川村職労)
長瀬谷広之(喜多方市職労)
小塚美由紀(西会津町職労)
笠間 裕子(磐梯町職労)
渡部 智行(猪苗代町職労)
 - 木須 良行(柳津町職労)
木田奈美子(湯川村職労)
猪狩 光(いわき市職連合)
遠藤 学(相馬市職労)
加藤 伸也(新地町職労)
佐藤 南(富岡町職労)
藤田奈緒美(広野町職労)
山田 武人(相馬水道職労)
 - ④東北労働金庫福島県本部賞 「カタログギフト1万円相当」 2本
善方 美幸(須賀川市職労)
瀬戸 祥子(県職会津若松セキヤ支部)
 - ⑤こくみん共済coop福島推進部長賞 「図書カード5千円」 4本
籠島 守(市町村共済職)
八木沼春美(浅川町職労)
鈴木 亜紀(喜多方市職労)
佐藤 民子(県職福島支部)
- ※応募総数 834通

ろうきんの 個人型確定拠出年金 愛称【iDeCo】



3つの税制優遇(メリット)があります!

- ①掛金は全額所得控除
毎月の掛金の全額が所得控除の対象となり、税が軽減されます。
- ②運用益は非課税
通常、金融商品を運用すると税金がかかりますが、iDeCoでの運用益は非課税になります。
- ③受け取りの際も大きな控除
年金として受け取る際は、公的年金控除、一時金の場合は退職控除の対象となります。



興味のある方は
ろうきんiDeCo
スペシャルサイトで
シミュレーション!



2020年2月1日現在



東北労働金庫

0120-1919-62
 (受付時間:平日 午前9時～午後5時)
<https://www.tohoku-rokin.or.jp>

県北総支部

2月3日、県北総支部第13回定期大会および春闘討論集会を福島市「パルセーイざか」で開催し、定期大会では、2020運動方針と新執行体制について満場一致で承認された。



県本部澤田書記長から春闘提起

県南総支部

2月1日、矢吹町「ホテルニュー日活」において、春闘討論集会を開催した。16単組47名が参加し、月刊労働組合編集長の松上隆明さんから「2020春闘をめぐる情勢と私たちの課題」と題して講演を受けた。講演では、実質賃金が低下している現状、大手企業によるベアの非開示と脱一律ベアから従来型春闘が成立しない、条件の悪い自治体からの人員流出などについて指摘され、単組における賃金実態把握と要求していくことの重要性を確認した。

県本部から春闘方針の提起を受けた後、各単組から確定闘争を含めた報告と春闘の主な要求など



各単組から春闘への決意が述べられた

浜総支部

また、会計年度任用職員制度については、「当年度の運動方針と執行体制から具体的な処遇等が示されていない」「示された賃金が低く、職場の嘱託・臨時職員から『辞めるかもしれない』と声が出された」といった声が出された。また、困惑している現場の様子も浮き彫りになった。最後に、総支部の役割として定期的な情報交換・情報提供をしながら、課題の改善にむけ春闘を取り組んでいくことを確認した。

会津総支部

2月1日、会津若松市育所で一定程度の処遇確保となった単組がある。一方、事務職ではフルタイムからパートへの転換など、法の趣旨に反する提案内容が明らかとなった。春闘では、単組が職場委員会等の機能強化やアンケートなどにより、組合員の声を集め、要求をまとめ、交渉につなげていく。春闘勝利にむけ県本部・総支部一体となつて取り組んでいくことを確認し、集会を閉じた。

「参加する春闘」各総支部で2020春闘討論集会



2月に、各総支部は2020春闘討論集会を開催した。賃金や労働環境の改善、労使交渉の不可避な課題を踏まえ、単組の情勢を踏まえ、単組

独自要求事項等の意見交換により春闘の取り組みについて討論を深めた。意見交換では、いわき市車連合から「再任用の給与水準引き上げ」「子宮がん検診の対象拡大」、南相馬市職労から「カスタマーハラスメント」の交渉報告のほか、飯館村職労の要求作成に向けた「職場オルグ」、新地町職労の「職場 職種毎の職場討論会」などこの間の成果が報告され、参加単組からは、報告事例を取り入れた独自要求をしたなど前向きな発言もあった。

一方、長時間労働の実態やメンタルヘルス対策など、課題も多く報告された。原発事故以降、要求書の提出すらままならない単組もある中、今春、双

単組、県本部の統一要求書をそのまま提出しているだけで、要求内容が単組実情に即していない、組合員が真に望む内容となっていない単組。取り組みができていない単組と、理由はそれぞれあるが、今こそ労働組合の原点に立ち返り「職場の声を集め、当局にぶつけていく」ことからはじめることが必要であることを確認した。

その後、2つの分科会に分かれ、学習・討論を集会となった。

新規採用職員の組合加入へむけて

4月からの新規採用職員の組織化は、自治労の最重要課題です。各単組での組合加入、じちろう共済制度への加入推進をはかるためのツールをご活用の上、新規採用者全員への働きかけをお願いします。また、教宣媒体の必要送付数を確認するため、新規採用職員数の調査を行っています。各単組のご協力を要請します。

- 1. 新採用者用組織化グッズ
① 自治労新入組合員用パンフレット「WITH YOU」2020年版
② 機関紙「じちろう」新入組合員特集号
③ じちろう共済カタログ 2020年版
④ じちろう共済新入組合員用マンガ解説資料 2020年版
⑤ じちろう共済グッズ「ハッピーちゃんメモ帳」
2. 新規採用職員数調査について
2020年度新規採用職員数と組織化グッズ必要数の報告をお願いします。報告は、3月16日(月)まで

退職後が楽しみだ

Advertisement for 'じちろうの長期共済' (Jichiro-rou's Long-term Mutual Insurance) with a cartoon character and text describing benefits.

Large advertisement for 'ZENROSAI NEWS 5119A050' featuring a car illustration and text about safety driving, group discounts (15%), and insurance services.